

VL-173STLをお使いになるうえでの注意事項

このたびは、弊社ディスプレイ(VL-173STL)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本ディスプレイを弊社パソコン ESPRIMO Kシリーズに接続してお使いになる場合は、次の手順に従ってタッチパネルドライバをインストールしてください。

■ 接続対象パソコン

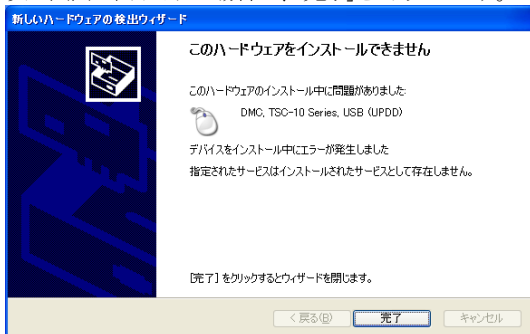
ESPRIMO K551/B(XP ダウングレード代行サービスをご利用の場合)

■ インストール前の注意点

- 本ディスプレイに添付のディスプレイケーブルをパソコンに接続してください(USBケーブルは接続しないでください)。
- パソコンの Windows® XP のセットアップを完了させてください。

■ ドライバインストール手順

1. 「C:¥Program Files¥UPDD」フォルダを削除します。
2. 「C:¥WINDOWS¥inf」から次のファイルを削除します。
 - ・UPD6V3MO.INF
 - ・upddv3mo.PNF
3. レジストリエディタから、次のレジストリを削除します。
 - ・HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥TBUPDDレジストリエディタは、「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックし、名前に「regedit」と入力して、「OK」をクリックすると起動します。
4. パソコンを再起動します。
5. タッチパネルドライバをインストールします。
インストール方法は、Windows XP 用の「Readmej.pdf」-「”こんなときは”自動インストールでインストールできない場合」(P.20)をご覧ください。
6. 本ディスプレイとパソコンを USB ケーブルで接続します。
タッチパネルデバイスが自動認識されるので、メッセージに従ってドライバをインストールします。
次の画面が表示された場合は、「完了」をクリックします。



7. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順にクリックし、表示された一覧から「Universal Pointer Device Driver - 04.01.06」を選んで、アンインストールします。
8. 再度、タッチパネルドライバをインストールします。
タッチパネルデバイスは自動認識されるので、表示されるメッセージに従ってドライバをインストールします。
手順6の画面が表示された場合は、「完了」をクリックします。
9. パソコンを再起動します。
10. UPDD コンソールを起動し、「画面の全体を操作」を「画面のモニタ2を操作」に変更します。
11. 本ディスプレイ(セカンダリモニタ)に表示されるキャリブレーション画面にてキャリブレーションを行います。
12. キャリブレーションの設定が完了したら、終了です。

以 上